

様式第1号

会 議 録

会議の名称	令和5年度第2回所沢市高齢者福祉計画推進会議
開催日時	令和5年8月17日（木）午後3時30分から午後4時35分
開催場所	所沢市役所本庁舎8階大会議室
出席者の氏名	今城委員・大島委員・林委員・高橋委員・中澤委員 米川委員・吉田委員・山田委員・吉本委員・渡邊委員 神藤委員・柴井委員・根本委員・山下委員・佐藤委員 浅倉委員・瓦谷委員・小貫委員・矢島委員
欠席者の氏名	岡田委員
議 題	(1) 第9期所沢市高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定について (2) 第8期所沢市高齢者福祉計画・介護保険事業計画（介護保険事業）の令和4年度実績報告について (3) 報告事項等
会議資料	(1) 会議次第 (2) 資料1 第9期所沢市高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定について (3) 資料2 第8期所沢市高齢者福祉計画・介護保険事業計画（介護保険事業）の令和4年度実績報告について (4) 資料3 報告事項等 (5) 委員名簿 (6) 座席表
担当部課名	福祉部 前田部長・内野次長 高齢者支援課（溝井課長・中林副主幹・日下部主査・森田主査・小原主査） 介護保険課（中澤課長・青森副主幹・今泉主査・森主査） 保健医療課（河西課長） 国民健康保険課（石川課長） 健康づくり支援課（松本主幹） 事務局 福祉部高齢者支援課

様式第 2 号

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
	<p>開会</p> <p>千須和委員（所沢市介護保険サービス事業者連絡協議会）に代わり、新たに吉田委員（同上）を新委員として委嘱した旨を事務局より報告し、前田部長から吉田委員へ委嘱状を交付した。</p> <p>また、下山委員（所沢市歯科医師会）に代わり、新たに林委員（同上）を新委員として委嘱した旨を事務局より報告し、前田部長から林委員へ委嘱状を交付した。</p> <p>議事録の作成方法について、要約方式、委員名無記名とし、委員長の確認により確定することについて委員の了承が得られた。</p> <p>委員により会議の公開が了承され、傍聴人が入場する（1名）。</p>
	<p><u>議題（1） 第9期所沢市高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定について</u></p> <p>事務局 資料1に基づき、推進プロジェクトの概要及び第9期所沢市高齢者福祉計画・介護保険事業計画の骨子案に関して説明を行う。</p> <p>委員長 資料1-2、第3部、「第3章 在宅医療・介護連携の推進」において、第9期計画での視点として、「地域の医療・介護を守り育てる視点を追加」とあるが、昨年1月、ふじみ野市において、訪問診療を行った医師が散弾銃で撃たれる事件があった。在宅医療においては、40%近い方が、暴力等による身の危険を感じたことがあるとアンケート調査に回答しているが、介護人材の確保が困難な中、暴力やハラスメント等により人手が不足することのないよう、医療・介護を守るためにも、カスタマーハラスメント等の防止について一般市民に呼び掛けることが重要である。市と市民、事業者が一体となり地域の医療・介護を守る姿勢を第9</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
委員	<p>期計画に反映できれば良いと思う。</p> <p>資料1-2、第1部、第4章、「第4節 地域包括支援センターの機能強化」、第9期計画での視点において、「・」で書かれているところと、「▶」で書かれているところがあるが、何か違いがあるのか。第4節について、地域包括支援センターの業務負担軽減について記載するのであれば、第4節の項目名も「地域包括支援センターの機能強化と業務負担軽減」といった内容にした方がよいのではないかと思う。</p> <p>また、第6節 SDGs（持続可能な開発目標）の推進において、「・ゼロカーボンシティの視点を追加」とあるが、高齢者福祉計画とどのように関連するのかがわからないので、具体的に検討していることがあれば教えてほしい。</p>
事務局	<p>「・」と「▶」について、「▶」は、上記の「・地域包括支援センターの業務負担軽減と質の確保体制整備等について記載」の内容を具体的に示したものになる。項目名では、「負担軽減」といった文言に触れていないため、素案を作成する際に検討したいと思う。</p> <p>また、第6節 SDGsの推進について、プロジェクト会議では、介護認定審査会のオンライン化や介護認定事務におけるタブレット端末の活用等によって紙や車の排気ガスの削減等にも寄与できるといった案もでており、市のゼロカーボンシティへの取組に対し、福祉の分野でも協力できることがないか検討している。</p>
委員	<p>「第5部 介護保険制度の安定的な運営」について、今後、人件費が膨らみ、諸費用も高騰することが考えられるが、介護保険制度の安定的な運営をするために、所沢市として考えられる取組は何かあるのか。</p>
事務局	<p>介護保険制度の安定的な運営のためには、金銭面だけではなく、人材の確保等の様々な取組が必要と考える。例えば人材確保については全国的な課題ではあるが、市独自でも人材の定着に向けた研修などに取り組んでいる。他にも利用者の負担軽減のための助成金制度など市独自の施策があるが、こうした取組を継続す</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
事務局	<p>ることは、安定的な運営につながるものと考えている。</p> <p>議題（2）第8期所沢市高齢者福祉計画・介護保険事業計画（介護保険事業）の令和4年度実績報告について</p> <p>資料2に基づき、令和4年度における介護保険の認定者数や給付実績等について説明を行う。</p> <p>（質疑応答なし）</p> <p>議題（3）報告事項等</p>
事務局	<p>資料3に基づき、令和5年度第1回所沢市高齢者福祉計画推進会議資料の修正について報告した。</p> <p>（質疑応答なし）</p>
委員長	<p>本日の議事は以上で終了とする。</p> <p>閉会</p>